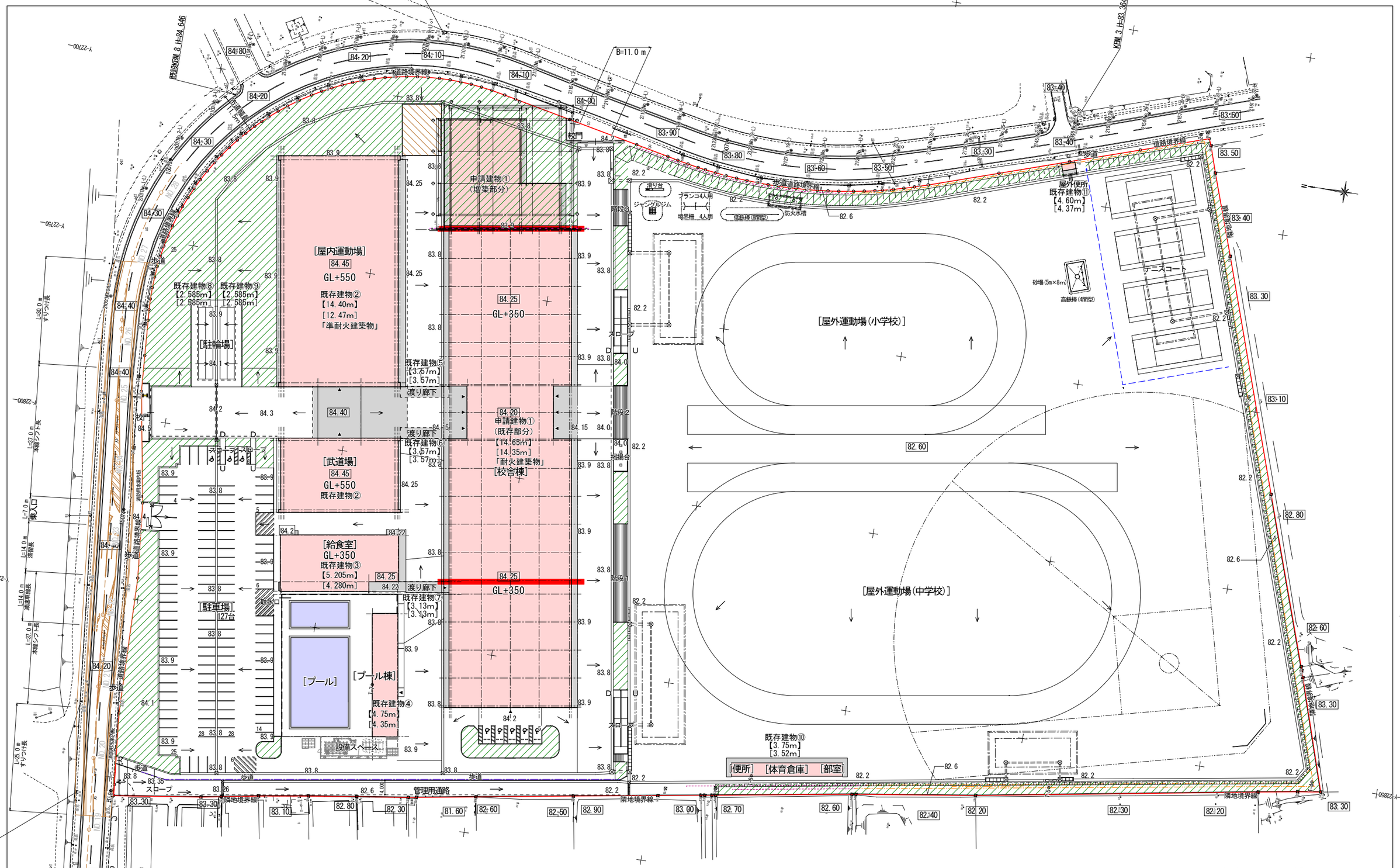
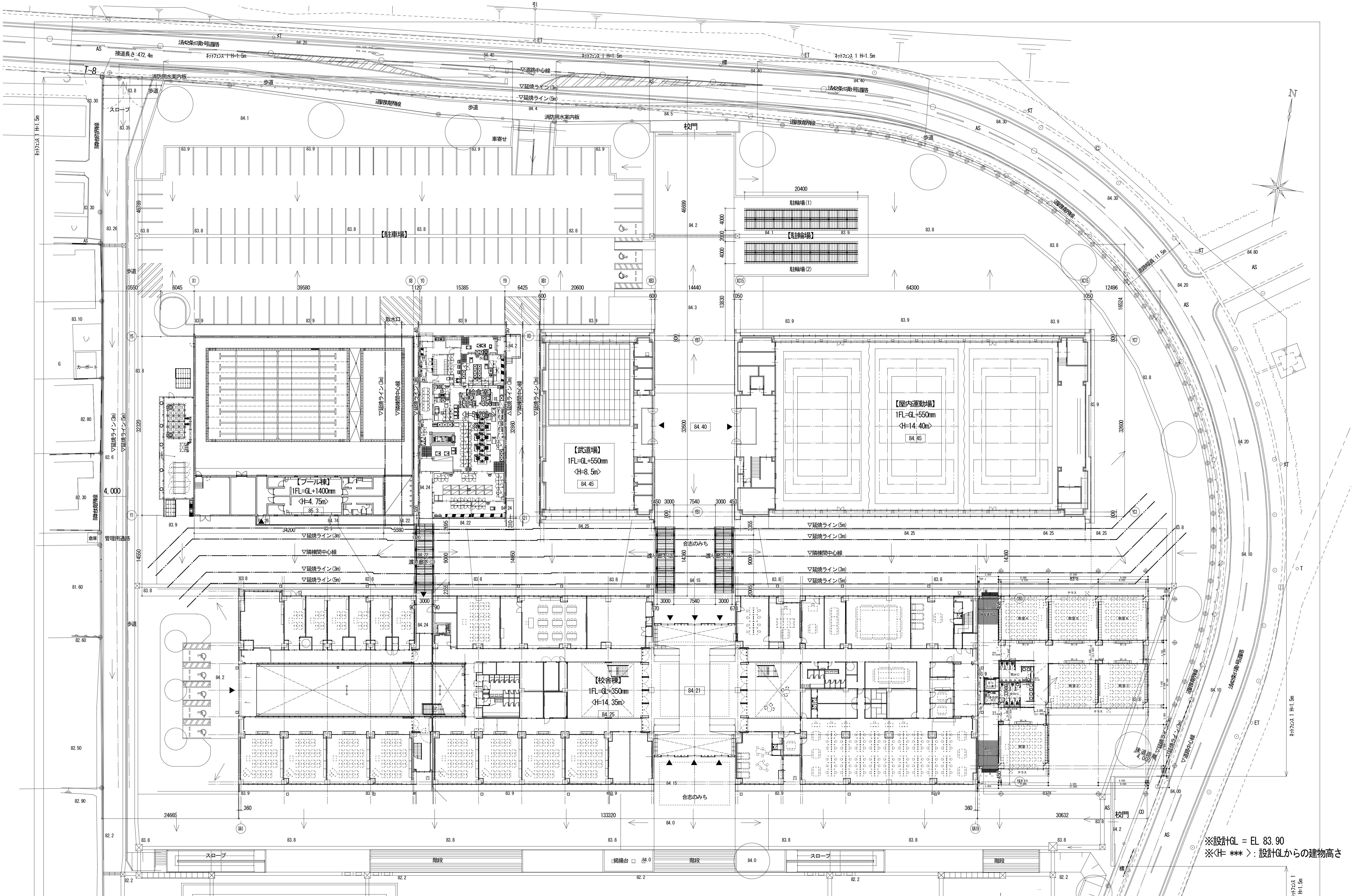


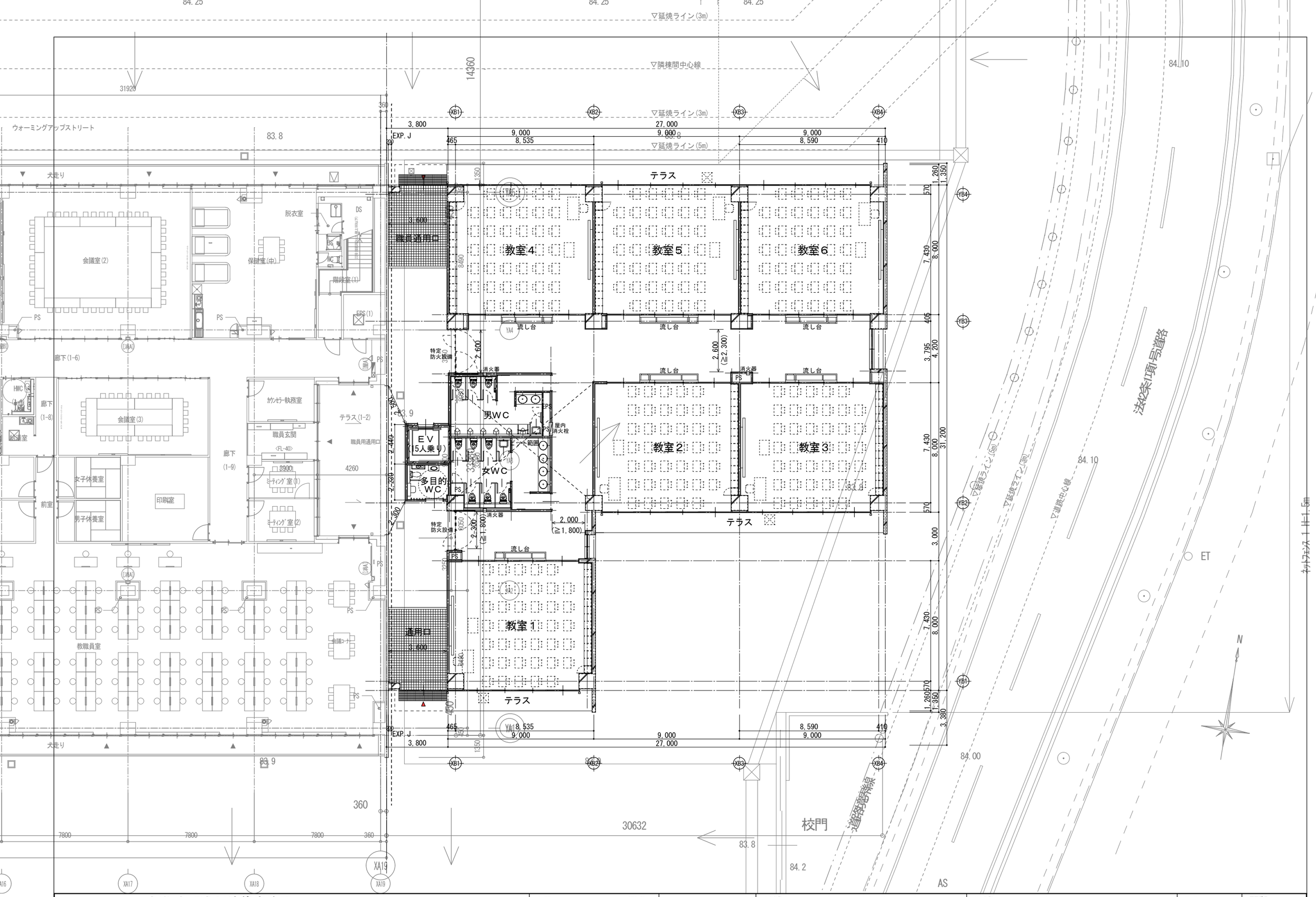
※GLはEL＝83.90mとする

株式会社 桜樹会・古川建築事務所 OUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(387)7415 / 一級建築士事務所熊本県知事登録773号 / 一級建築士登録 第88113号 / 古川裕久	DATE		工事名称 合志楓の森小・中学校増築工事	図面名称 配置図	縮尺 A1：1/500 A3：1/1000 / 図面番号 A－8



※設計GL = EL 83.90
※<H= *** >: 設計GLからの建物高さ

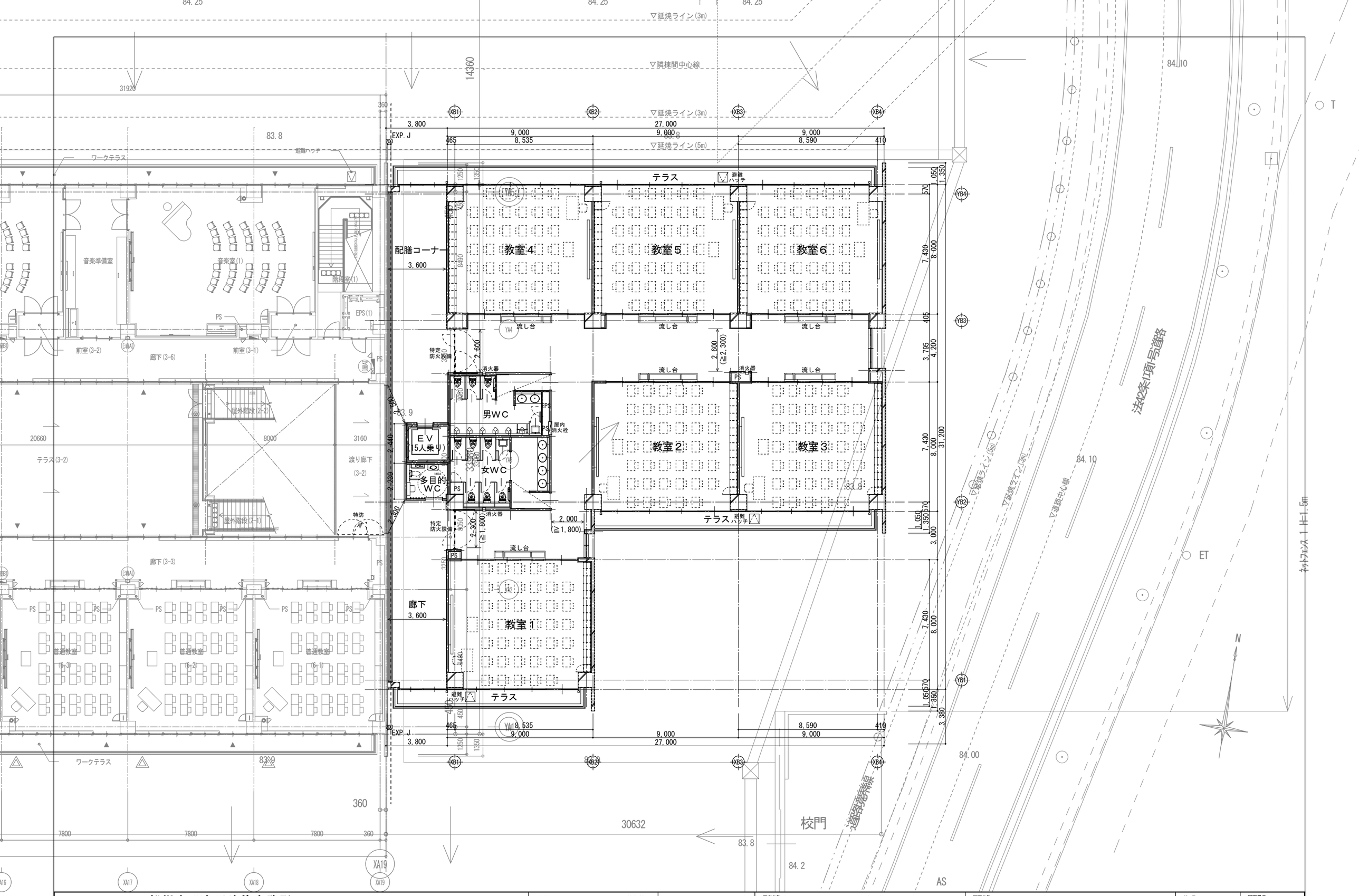
株式会社 桜樹会・古川建築事務所 OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(381)2415	一級建築士事務所熊本県知事登録773号 一級建築士登録 第88113号 古川裕久	DATE	工事名称 合志楓の森小・中学校増築工事	図面名称 敷地内 1階平面図	縮尺 A1:1/300 A3:1/600	図面番号 A-9



株式会社 桜樹会・古川建築事務所 OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(381)2415	一級建築士事務所熊本県知事登録773号 一級建築士登録 第88113号 古川裕久	DATE		工事名称 合志楓の森小・中学校増築工事	図面名称 1階平面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A−15

教室４
教室５
教室６
教室２
教室３
教室１
配膳コーナー
3,600
廊下
3,600
テラス
避難ハッチ
流し台
消火器
男WC
女WC
多目的WC
EV
(15人乗り)
屋内消火栓
特定防火設備
EXP. J
ワークテラス
家庭科準備室
家庭科室(調理)
階段室(1)
EPS(1)
廊下(2-6)
多目的教室(2-2)
テラス(2-2)
渡り廊下(2-2)
室外階段(2-1)
廊下(2-3)
普通教室(5-2)
普通教室(5-3)
多目的教室(2-3)
校門
道路境界線
法42条1項1号道路
▽延焼ライン(3m)
▽延焼ライン(5m)
▽隣棟間中心線
▽道路中心線
ネットフェンス 1 H=1.5m
N
ET
AS
T

株式会社 桜樹会・古川建築事務所 OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(381)2415	一級建築士事務所熊本県知事登録773号 一級建築士登録 第88113号	古川裕久	DATE		工事名称 合志楓の森小・中学校増築工事	図面名称 2階平面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A−16



株式会社 桜樹会・古川建築事務所 OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(381)2415	一級建築士事務所熊本県知事登録773号 一級建築士登録 第88113号 古川裕久	DATE		工事名称 合志楓の森小・中学校増築工事	図面名称 3階平面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A−17

注 意 事 項

1	躯体と昇降機承諾図に相違がある場合はエレベーター着工までに躯体を是正すること
2	(1) 昇降路の壁又は囲いは隙間無きものとすること (2) 昇降路の壁又は囲いは難燃材料（不燃材料・準不燃材料含む）とすること (3) 昇降路の壁又は囲いは　5c m辺り　300N　の外力が作用した時に　15mm　を超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること (4) コンクリート厚さは 150mm　以上とすること (5) コンクリート基準圧縮強度は　21N/ ㎟以339F以上とし、30N/ ㎟以339Fを超える場合は都度対応協議のこと (6) 昇降路壁は後施工アンカーが可能な構造とすること
3	昇降路内にはエレベーターに関係のない配管・配線・ダクト・その他の機器を設置しないこと
4	昇降路壁には配管・消火栓等を埋め込まないこと
5	昇降路内には建築金物（　ALC　クリップ等）が突出しないこと
6	昇降路内に断熱材（ウレタン・スタイロフォーム等）を施工する場合は溶接火花による火災のおそれがあるため難燃材料とすること
7	断熱材はガイドレール支持用ファスナー及び乗場出入口廻りの取付材を避けて施工すること
8	断熱材の施工時期は協議すること
9	昇降路内の温度は　5℃以上　40 ℃以下、湿度は月平均　90 %以下、日平均　95 %以下とし、氷結・結露しないこと
10	昇降路内及び乗場には風雨・塵埃・塩分・有害ガス等が入らないこと
11	昇降路内に換気設備を設置する場合は外部より点検可能な配置とし、雨水対策を実施すること
12	昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造　防音・防振工事等　)とすること
13	エレベーターホールと風除室が近い場合はドラフトによりエレベーターの戸が開閉できなくなるおそれがあるため建物側で気密性を上げること
14	保守・点検・緊急対応のため、外部より最上階のエレベーターホールへアクセスできる通路を設けること また、個人宅や占有部、鍵が必要な場所を経由する必要がないこと
15	電源電圧の変動は動力用　±10　%以内、照明用　±5　%以内とし、動力用の電圧不平衡率を5%以内とすること
16	高調波障害回避のため、以下の対応を推奨します (1) 弱電機器の電源線・通信線はエレベーター動力線から　1m　以上分離すること (2) エレベーター動力用電源トランスは弱電機器のトランスと独立して設けること (3) 弱電機器とのアース線共用は避けること (4) エレベーター動力線は弱電機器近くの床下や天井に設置しないこと (5) 漏電遮断器・漏電継電器を設置する場合、不要動作防止のためインバータ対応のものを使用すること
17	搬入に支障のない経路を確保すること
18	据付工事用現場詰所及びエレベーター材料・据付工事用機材の保管場所を無償提供願います
19	仮設揚重機・重機　（ラフタークレーン、タワークレーン等　）・搬入運搬用台車を無償貸与願います
20	据付工事用電源及び試運転調整時の動力電源を無償提供願います（容量は別途打ち合わせ）
21	必要に応じモルタルを無償提供願います
22	エレベーターを工事用として使用する場合はこの使用に伴う検査費用・復旧（オーバーホール消耗部品の交換等）費用・定期保守費用・コールバック対応費用等が生じます
23	エレベーターを工事用として使用する場合、電力会社から供給される電源を使用願います 工事用発電機による工事用使用は電源電圧が不安定なため、内部基板への悪影響を引き起こす可能性が高いことから使用しないこと
24	かご内一度に搬入可能な積載は　4輪台車で　250kg　(台車含む）以下とすること

下記の事項については別途見積となります

負荷状況により作業を請負できない可能性がありますので弊社担当へ都度ご相談ください

1	標準施工作業時間以外でご用命の場合（標準：月曜日～金曜日　8:00 ～ 17:00 ）
2	夜間作業発生の場合
3	2階以上の階若しくは地下階への搬入作業の場合
4	荷下ろし場所から設置・仮置き場所までの距離が　30m　を超える場合
5	横引き通路に段差・階段・障害物がある場合
6	搬入に際し、警備員・誘導員及び道路使用許可を要する場合
7	床・壁に養生を必要とする場合
8	昇降機据付工事以外で立会いが発生する場合
9	据付工事短縮を必要とする場合
10	昇降路を養生する必要がある場合（ガラス壁等）
11	昇降機着工前までに各階出入口開口部養生材設置作業（養生材のみの貸与含む）をご用命の場合
12	昇降機を工事用として使用する場合の社内検査費用・復旧（オーバーホール・消耗部品の交換等）費用・定期保守費用・コールバック対応費用等 ただし、積載量　1,000kg　以上の場合、別途労働基準監督署の落成検査費用が発生します 落成検査費用につきましてはご利用者様負担となります （検査費用は【労働安全衛生法関係手数料令】別表第一の四をご参照ください）
13	コンクリート基準圧縮強度が　30N/ ㎟339Fを超える場合
14	その他特殊な事情がある場合

工 事 区 分 表

分類	No.	工事項目	昇降路構造 RC	昇降路構造 S	建築 建築	建築 電気	建築 設備	建築 昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に対し　20mm　以上低い場合（ただし、必要寸法を確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は　30mm　以上深い場合（防水面から確保のこと）	○	○	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事（荷重に対し安全率　5を確保のこと）（オーバーヘッド高さが　4000mm　を超える場合、トロリービーム設置は必須のこと）	○	○	○			
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・インサート埋め込み工事	○	○	○			
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・インサート埋め込み工事	○	○	○			
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工	○	○	○			
	6	フェッシャープレート取付材設置工事（フェッシャープレート本体は昇降機工事）		○	○			
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事		○	○			
	8	ピット内防水工事	○	○	○			
	9	ピット下を使用する場合の二重スラブ、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○	○	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事	○	○	○			
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事	○	○	○			
	12	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレート等の撤去工事	○	○	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○	○	○			
	14	昇降路内温度が　40 ℃を超える場合の換気設備工事又は空調設備工事	○	○			○	
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○	○	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事（三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等）	○	○	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○	○	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事	○	○	○			
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事	○	○				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事（排水溝・水勾配・庇等）	○	○	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）	○	○		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事（昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く）	○	○		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事	○	○		○		
	4	昇降路内受電端子までのインターホン・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事（放送・遠隔監視・防犯カメラ・故障信号・非常呼信号・火災信号・セキュリティ連動信号・監視盤等）	○	○		○		
	5	遮煙のリはドア適用時の建屋火災信号の供給	○	○		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事（単独回路）	○	○		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○	○	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○	○	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○	○	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○	○	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○	○	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	○	○	

（1台1回線）

電源設備　(低圧)

号機名		1号機		
電源設備容量	動力	210 V　5 kVA		
	照明	100 V　1．5 kVA		
最大電流		25．4 A		
動力線サイズ（mm ²）		5．5	8	14
最大引込み距離（m）		67	103	181
建屋側MCCB		40 A		
接地線最小サイズ		3．5　mm ²		
インターホン用配線		φ 0．9 × 10 本		
電話用配管・配線		φ 19 配管　・電話線　1 P		
ピットコンセント容量		1 kVA／台		

1号機

遮煙のリはドア（　Smokeproof　）		
適用階	1～3FL	認定番号　CAS－1074（2）

【エレベーター遠隔監視メンテナンス】

※ このエレベーターは、遠隔監視メンテナンス契約可能対応機種です。
※ 遠隔監視メンテナンスでは、エレベーターの遠隔診断・遠隔監視が可能です。
※ 上記サービスに必要な機器は、保守会社との遠隔監視メンテナンス契約時に貸与されます。

エレベーター仕様

概略仕様	号機名（台数）		1号機　（1台）
	用途（形式）		乗用　（ SP15－CO45 ） 車いす仕様
	積載量（定員）		1000 kg（15 人）
	速度		45 m／min
	制御方式		交流インバータ制御方式（回生無）
	操作方式		乗合全自動方式
	停止ヶ所・出入口方向		（1～3FL ）　3 ヶ所　1 方向
	かご内法（W x D x H）		1600 mm　X 1500 mm X 2300 mm
	出入口寸法（W x H）		900 mm　X 2100 mm
	ドア方式		2枚戸中央開き（電動式）
	電動機出力		AC－ 4．5 kW　（ギヤレス ）
	電源	動力	三相3線　210 V 60 Hz
		照明	単相　100 V 60 Hz
	管制運転	地震時	有（P波＋S波感知器（3段検知）リスタート機能付）
		火災時	有
		自家発時	無
		浸水時／冠水時	有　全自動形（ピット冠水時（指定階））
	停電時自動着床装置		有
	耐震クラス		A14
	かご内連絡装置		24V同時通話インターホン
	基本仕様及び標準装備仕様		ローラーガイド（かご、おもり） 照明・換気装置自動休止機能 2D多光軸（マルチビーム）ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放時間自動設定 行先階取消し機能 気配りアナウンス機能（非常時4ヶ国語対応） イオン発生装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい間すきまレス 広角ミラー付操作盤
乗場仕様	三方枠		全階　大枠・全傾斜　ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		全階　鋼板製単色塗装仕上　（5分ツヤ）
		遮煙	全階　有
	敷居		全階　硬質アルミ製
	乗場	ボタン	全階　抗菌凸矢印ボタン（SIAA認証）
	インジケータ	インジケータ	全階　デジタル階床表示式
	ボタン	フェースプレート	全階　板曲げ　ステンレス製ヘアライン仕上　（一部樹脂製）
かご仕様	天井照明		［STD－11］アルミフレーム導光板LED照明
	換気装置		ファン・イオン発生装置付
	リターンパネル		ステンレス製ヘアライン仕上
	出入口柱		ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		化粧鋼板
	幕板		化粧鋼板
	側板		化粧鋼板
	幅木		ステンレス製ヘアライン仕上
	床		ビニタイル　（t2）
	敷居		硬質アルミ製
	操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン（SIAA認証）
		インジケータ	液晶（カラーユニバーサルデザイン認証）
		フェースプレート	標準（広角ミラー付）　ステンレス製ヘアライン仕上

特記事項

・スタンダード照明
・非常呼ボタン透明ガード付（ポリカーボネート製、スイング式）
・機械式ドアセフティ（両側）
・お知らせドアセンサー
・BGMスピーカー
・磁石式保護マット（分割形、H1800）
・床マット
・オートアナウンス
・かご荷摺（ステンレス製ヘアライン、一体形スタッド止め、H350）
・点字銘板（標準品貼付）（一般）
・サービス階切離し運転［スイッチボックス式（ハード設定・タイマー無）］　（ 0196102 ）　V.22.01 （FC）

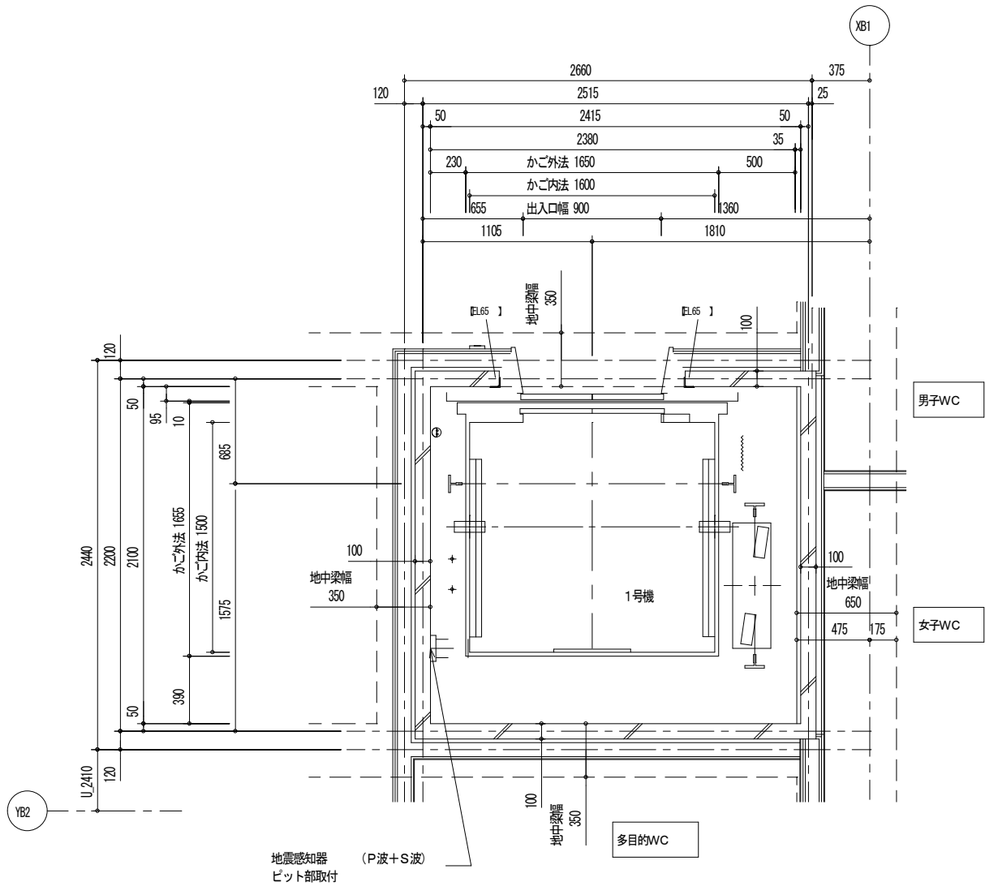
車いす仕様

・専用乗場ボタン（乗場インジケータボタン組込）
・かご内専用操作盤（主・副 2面、ステンレス製）
・かご内鏡（合わせガラス）
・かご手摺（ステンレス製ユニバーサル手摺、φ38、2方向）
・戸開放時間（10秒）

積込み荷重制限	荷重条件	250kg　（4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む）
	重量物の積込みは、一回当り荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。	

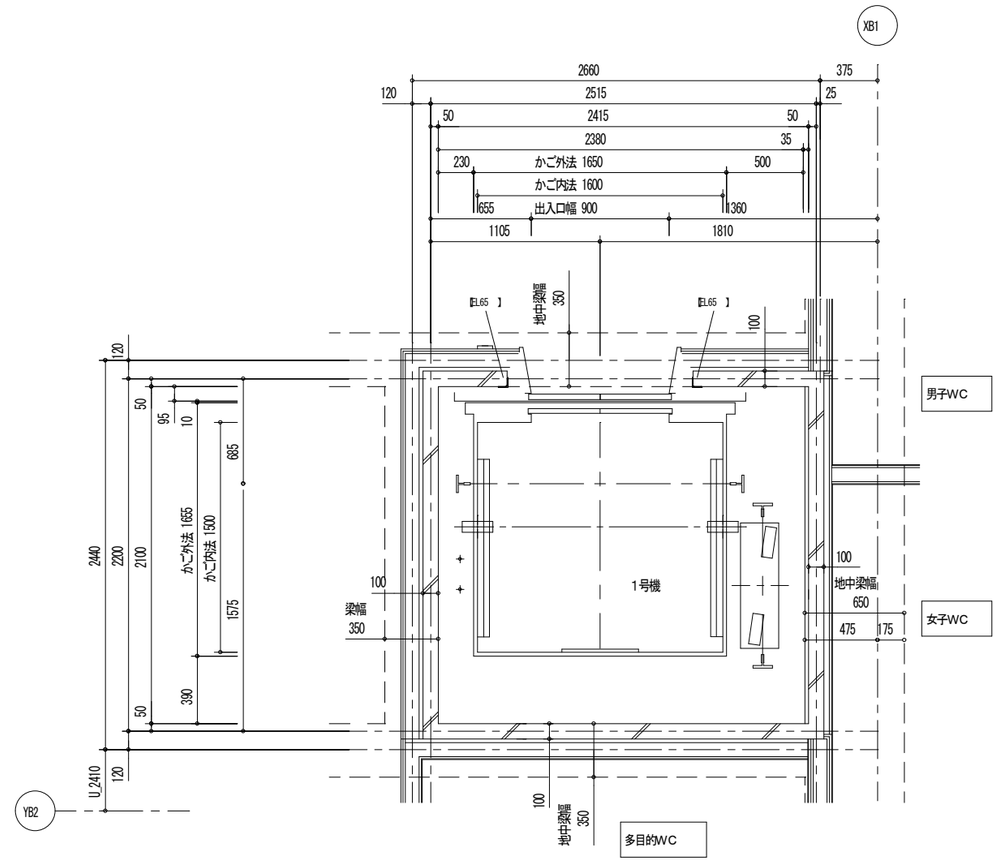
株式会社 桜樹会・古川建築事務所
OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE
〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8　TEL 096(381)2370　FAX 096(381)2415
一級建築士事務所熊本県知事登録773号
一級建築士登録　第88113号
古川裕久

DATE	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
	合志楓の森小・中学校増築工事	参考図：昇降機図（1）	——	A－47



昇降路平面図（１ＦＬ）

１：20



昇降路平面図（２ＦＬ）

１：20

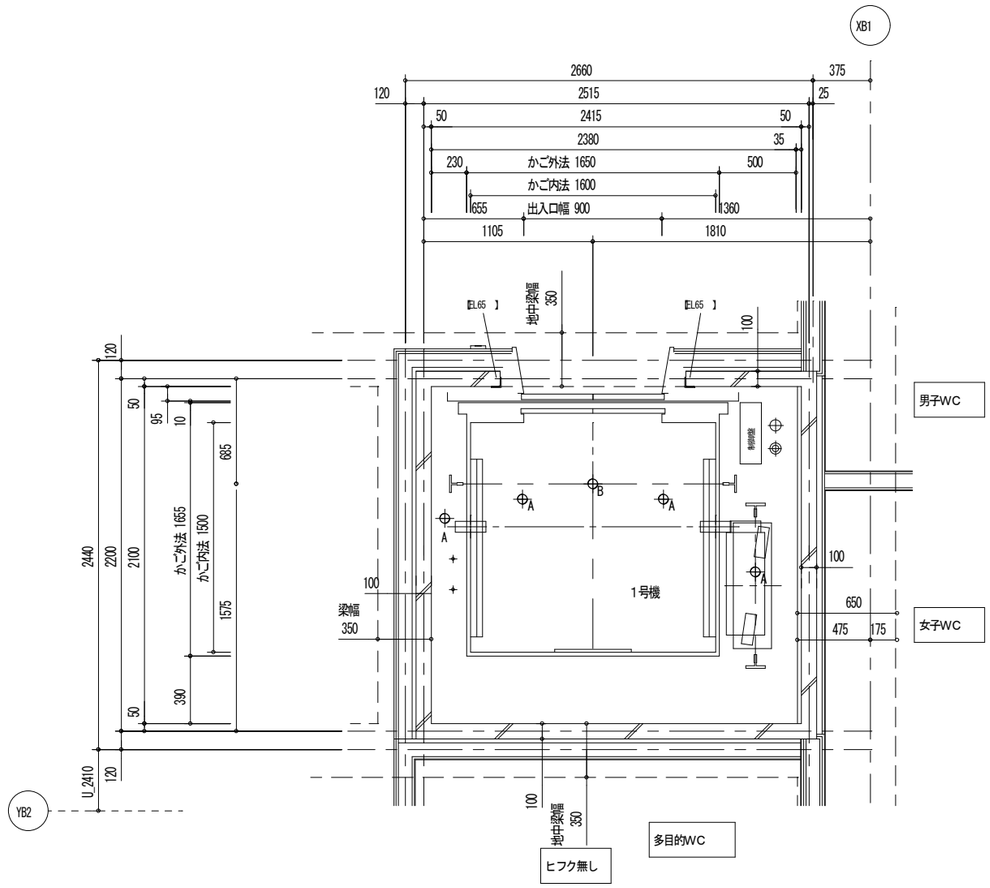
⊖	ピット点検用コンセント	（電気工事）
≀≀	Ｔ．Ｃ保護金網	（エレベーター工事）

レール反力リスト（地震時作用荷重）			１号機
Px / Py	かご側	Ｐｘ	４．７０ｋＮ
	一般階	Ｐｙ	２．４０ｋＮ
	かご側	Ｐｘ	４．６０ｋＮ
	最上階	Ｐｙ	３．１０ｋＮ
	おもり側	Ｐｘ	７．５０ｋＮ
	一般階	Ｐｙ	３．８０ｋＮ
	おもり側	Ｐｘ	１０．４０ｋＮ
	最上階	Ｐｙ	６．７０ｋＮ

上記　荷重による柱及び梁のたわみは５mm以下となるよう選定下さい。

株式会社 桜樹会・古川建築事務所
OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE
〒862-0950　熊本市中央区水前寺６丁目２８-８　TEL　096(381)2370　FAX　096(381)2415
一級建築士事務所熊本県知事登録７７３号
一級建築士登録　第８８１１３号
古川裕久

DATE	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
	合志楓の森小・中学校増築工事	参考：昇降機図（２）	A1:1/20 A3:1/40	A−48



昇降路平面図（３ＦＬ）

１：20

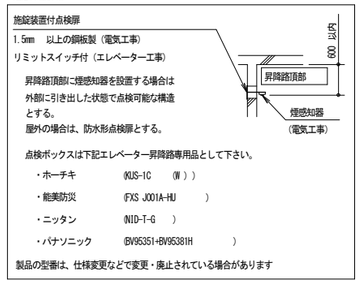
鉄骨部材記号表　（建築工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL65	三方枠取付材	L-65x65x6

⊕	天井フック（材料エレベーター支給） ・荷重：　（A部）　9．8 kN （B部）　19．6 kN	（建築工事）
⊕	電源引込み（受電盤への接続） ・動力・照明、接地線 最上停止階ＦＬ－　1350 ㎜　引出長さ　3 m	（電気工事）
⊕	配線引込み ・インターホン配線、電話線 最上停止階ＦＬ－　650 ㎜　引出長さ　3 m	（電気工事）

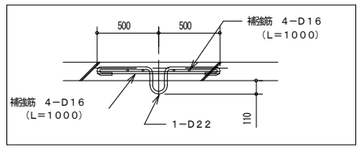
株式会社 桜樹会・古川建築事務所
OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE
〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8　TEL 096(381)2370　FAX 096(381)2415
一級建築士事務所熊本県知事登録７７３号
一級建築士登録　第88113号
古川裕久

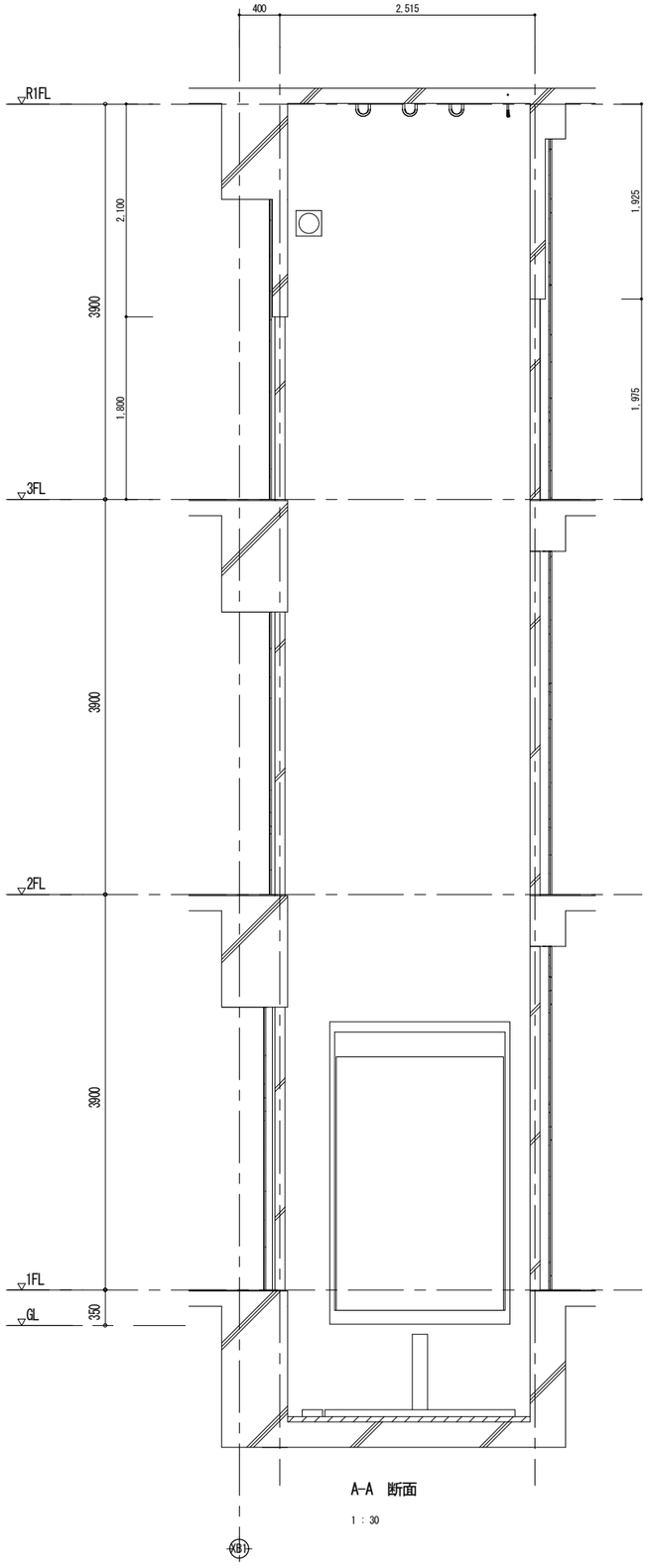
DATE	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
	合志楓の森小・中学校増築工事	参考：昇降機図（３）	A1:1/20 A3:1/40	A−49

煙感知器詳細



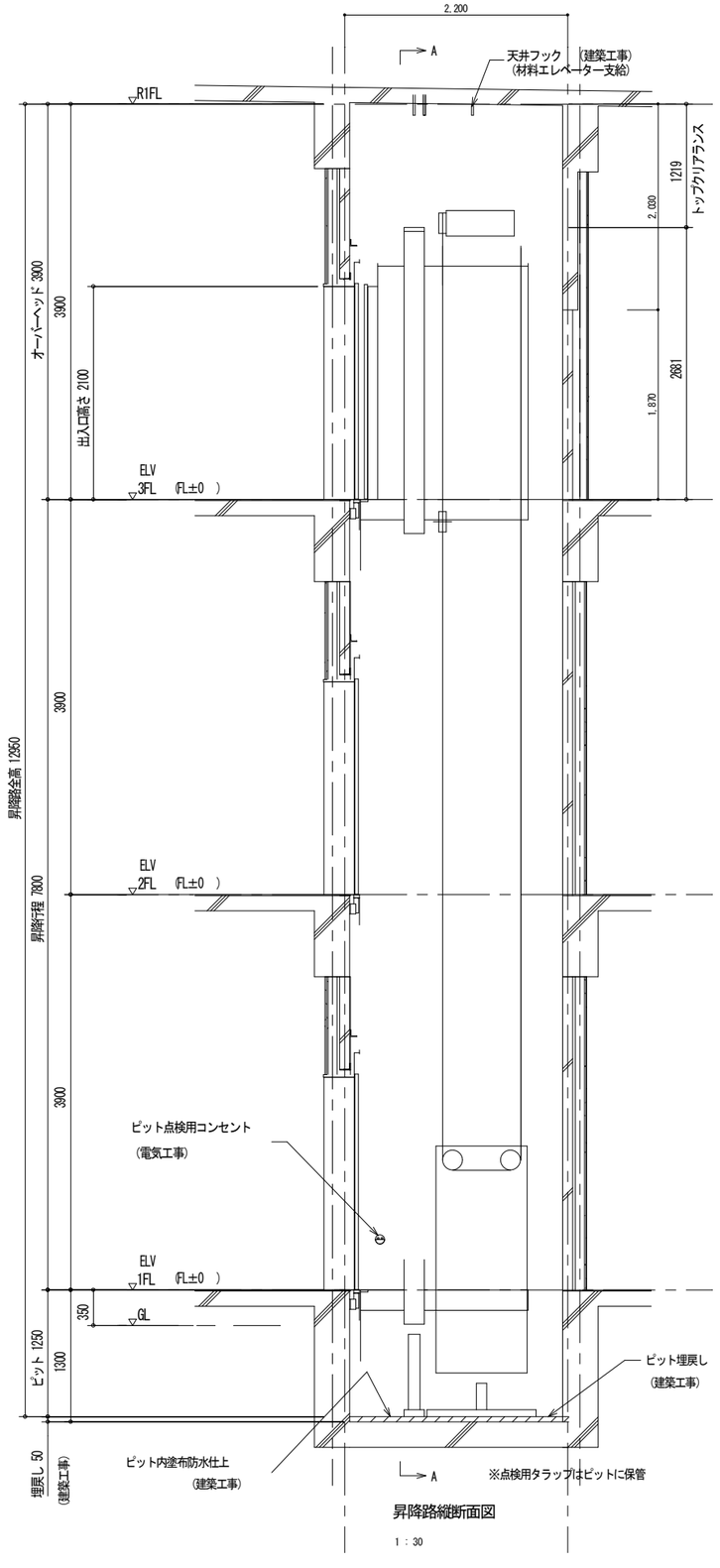
天井フック配筋要領参考図 （天井フック材料エレベーター支給）





A-A 断面

1 : 30



昇降路縦断面図

1 : 30

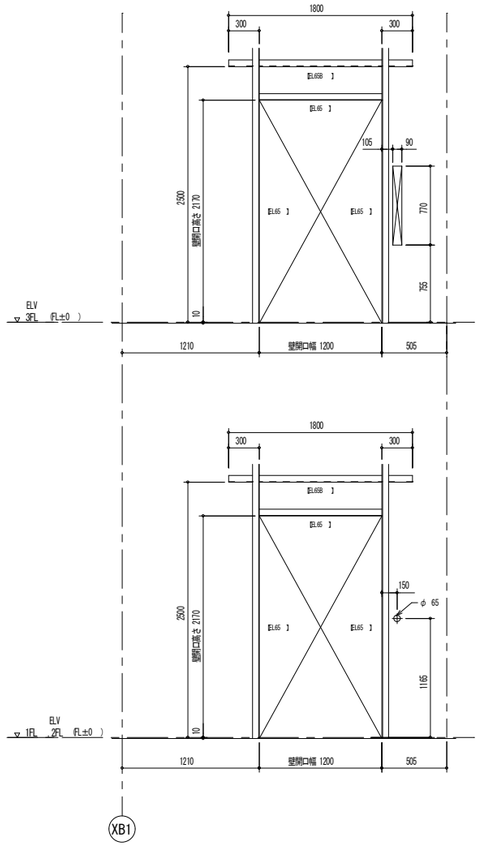
鉄骨部材記号表 （建築工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL65	三方枠取付材	L-65x65x6

1号機

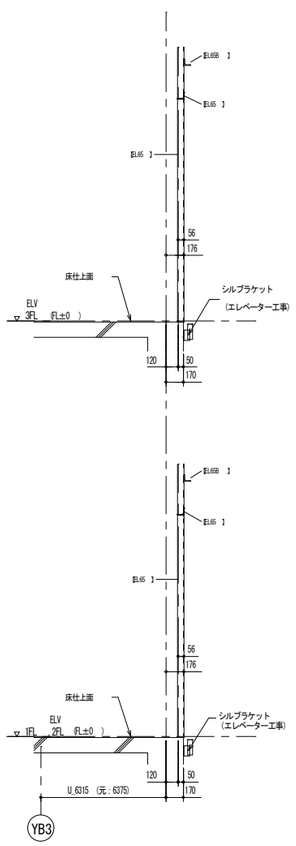
ピット反力		85．50 kN
ピット衝撃荷重	かご側	74．40 kN
	C／W側	57．00 kN

株式会社 桜樹会・古川建築事務所
OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE
〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8 TEL 096(381)2370 FAX 096(381)2415
一級建築士事務所熊本県知事登録773号
一級建築士登録 第88113号
古川裕久

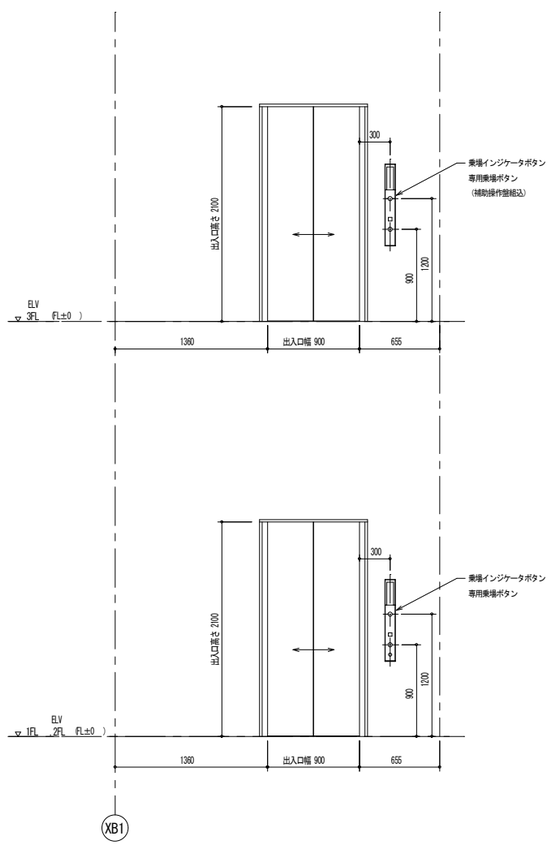
DATE	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
	合志楓の森小・中学校増築工事	参考：昇降機図（4）	A1:1/30 A3:1/60	A−50



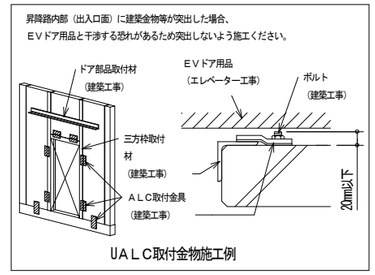
出入口壁穴明図



断面図

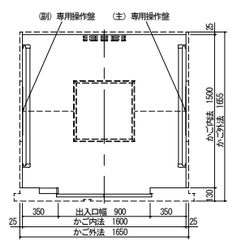


出入口正面図

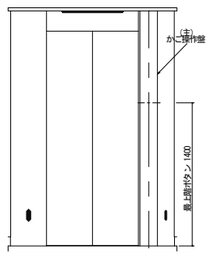


ＵＡＬＣ取付金物施工例

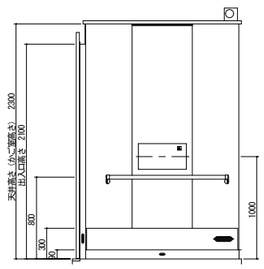
鉄骨部材記号表　（建築工事）開口図用		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL65	三方枠取付材	L-65x65x6



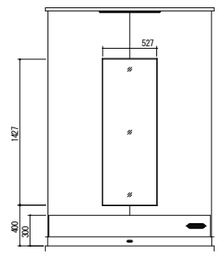
平面図



正面図



側面図



背面図

かご室意匠図

株式会社 桜樹会・古川建築事務所			DATE		工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目28-8　TEL 096(381)2370　FAX 096(381)2415	一級建築士事務所熊本県知事登録７７３号 一級建築士登録　第８８１１３号	古川裕久			合志楓の森小・中学校増築工事	参考：昇降機図（５）	A1:1/30 A3:1/60	A−51